

大阪大学ミュージアム・リンクス講座
「大阪文化の多様性と創造性をさぐるー地域の歴史に即してー」

参加
無料

SENBA

船場と

シンポジウム

伝統と今が
出会う

街

美術

ART

2025

2 / 15
(土)

大阪美術倶楽部

大阪市中央区今橋2丁目4-5 新館 1F 扇の間

13:30~16:00

30分前より受付開始 北玄関からお入り下さい

30名 定員 事前申込制・先着順

お申し込みは2次元バーコードもしくは大阪大学総合学術博物館 HP より



主 催 大阪大学ミュージアム・リンクス (大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ)

協 力 大阪美術倶楽部

☆本イベントは、令和6年度芳泉文化財団「地域文化活性化助成」を受けています

背景写真：『大阪市大観』（1925年）より船場の風景 国立国会図書館デジタルコレクション

本シンポジウムでは、多くの商家が並び町人文化の中心地であった大阪の「船場」に焦点を当て大阪がどのように経済と文化を育んできたのかを振り返ります。

船場は、豊臣秀吉および江戸幕府によって城下町開発が進められるなかで形成され、整然とした街区が整備されました。「天下の台所」と謳われた江戸時代には、全国から人物・情報が集まる経済都市へと発展します。同時に、町人文化が花開き独自の美術・芸能・文芸が誕生しました。近代にはいり、1925年の市域拡張により成立した「大大阪」の時代には、モダニズムを体現する近代都市となりました。

今回、歴史と伝統が色濃く残る船場の文化的遺産について、大学・美術館・出版社の3つの分野から有識者を招き、多角的な視点から探求します。時代と共に変化を受け入れつつも、商都・大阪の中心地として独自の文化を培ってきた船場の姿から、大阪の文化的価値や未来像を考えます。

作品：西山 完瑛（1834～1897）「四季花鳥図」のうち「桜花雀図」（ボストン美術館所蔵）

プログラム

■開催趣旨 波瀬山 祥子（大阪大学総合学術博物館）

■「船場派」という呼称
—大阪画壇を読み解く新しい・KEY WORD—

橋爪 節也（大阪大学 名誉教授）

■大阪の四条派ではあきまへん！
～船場派それとも西山派～

明尾 圭造（大阪商業大学 教授）

■パトロンと美術家～芝川照吉の場合～

平井 啓修（京都国立近代美術館 主任研究員）

■「船場」がどこか知らない人にも
オンリーワンの「値打ち」はきっと伝わる

中島 淳（株式会社 140B 代表取締役）

休憩

■登壇者によるパネルディスカッション

司会 波瀬山

申し込み方法

以下の2次元バーコードからアクセスしてください
もしくは大阪大学総合学術博物館 HP をご覧ください

1月15日（水）14時～受付開始

事前申込制・先着順

定員30名に達し次第締め切ります。
頂いた個人情報は本イベントのみに使用します。

<手順>

Forms IC、お名前・メールアドレス等をご入力いただき、送信ボタンを押して完了してください。かならず1名様につき1回のお申し込みをお願いいたします。お申込者のメールアドレスに自動返信メールが届きますのでご確認ください。当日受付の際、お名前を確認させていただきます。



お問合せ

大阪大学総合学術博物館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20
（大阪大学豊中キャンパス内）

TEL 06-6850-6284 FAX 06-6850-6049
電話対応時間 10:30 - 17:00 ※日・祝は休館
HP: <https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

※大阪美術倶楽部へのお問合せはお控えください

登壇者紹介

橋爪 節也（はしづめ・せつや）

1958年大阪市生まれ。大阪市立近代美術館（仮称）建設準備室主任学芸員、大阪大学総合学術博物館館長を歴任。専門は日本近世近代美術史。2024年第13回水木十五堂賞受賞。



1961年布施市（現東大阪市）生まれ。芦屋市立美術館学芸課長を経て大阪商業大学公共学部教授・商業史博物館主席学芸員。文化交渉学博士。日本近世近代文化史専攻、大阪画壇を研究。

明尾 圭造（あけお・けいぞう）

平井 啓修（ひらい・よしのぶ）

1983年大阪市生まれ。愛知県美術館学芸員を経て京都国立近代美術館主任研究員。展覧会「サロン！雅と俗—京の大家と知られざる大坂画壇」などを企画担当。



1958年福岡県生まれ。京阪神エルマガジン社を経て2006年、江弘毅氏と編集集団140Bを設立。編集・執筆の傍ら市民講座「ナカノシマ大学」や大阪を題材にした書籍出版に携わる。

中島 淳（なかしま・あつし）

大阪美術倶楽部（会場）へのアクセス

■Osaka Metro御堂筋線「淀屋橋駅」 中央改札8号出口 東へ徒歩5分

■Osaka Metro堺筋線／京阪電車「北浜駅」 2号出口 徒歩2分

※お車で越越しの際は、大美パーキング（有料・17時閉場）もご利用いただけます。

